

県民の友 8月号

(平成5年/1993年)

No.660

和歌山県知事公室 広報公聴課
発行 〒640 和歌山市小松原通1-1
☎0734(32)4111

8月のこよみ
●水の日 1日~7日
●食品衛生週間 2日~8日

たに盛り上がっています。
JAPAN EXPO。
来年七月の主会場開催を
成功させようと決意も新たに盛り上がっています。

いよいよスタートした
歌手の坂本冬美さんは世界リゾート博テーマソング「青い星」を披露。フィナーレではテーマソングの大合唱となりました。

幻想的な雰囲気で始まった世界リゾート博オープニングセレモニー。

JAPAN EXPO旗が仮谷知事に手渡されました。

俳優の小林稔侍さんは「和歌山賛歌」を朗読、ふるさと和歌山への思いを切々と語ってくれました。

高らかに開幕宣言。

父は 私に 故郷の誇りを語った
母は 私に 故郷のやさしさを教えた
たくさんの人々に
私は その素晴らしさを伝えたい

小林稔侍さんが朗読した「和歌山賛歌」より

来年7月に向けて 世界リゾート博 オープニングセレモニー開催

来年7月16日からの世界リゾート博主会場(和歌山マリーナシティ)開催に先駆け、JAPAN EXPOの開幕を告げるオープニングセレモニーが、7月3日、和歌山市の県民文化会館で行われました。

7月10日には、第2弾として白浜町の白良浜でオープニングコンサートを開催。

この後も、県内各地で楽しいリレーイベントが続きます。

世界リゾート博イメージソングを歌うグループ「ZOO」によるコンサート。タやみの白良浜でエネルギーッシュなステージが繰り広げられました。

オープニングイベント 第2弾



この瞬間を残したい!
あなたの写真に
世界が注目

世界リゾート博市町村館実行委員会(和歌山市を除く)では、市町村館(仮称)で、マルチスライド・システムにより上映する「映像詩、わかやま・ある日ある時」に使用する写真を募集します。

テーマは、ふるさと和歌山県の自然、祭りやスポーツを楽しむ姿など21テーマ。

応募方法、テーマなどくわしいお問い合わせは、和歌山市を除く各市町村窓口へ。

採用された方には記念品を進呈します。どしどしご応募ください。



スターライトメティテーション ~星月夜 高野山~



日本の聖地、高野山で多彩なイベントを開催。

スターライトメティテーション

(姫神・白鳥英美子コンサート)

高野山壇上伽藍特設舞台での、光の中に浮かぶ「星空・瞑想」の神秘的なコンサート。

日時 9月22日午後7時~9時

出演 姫神、白鳥英美子



司会 小山乃里子
高野山ウォーク

ゲストにタレントの馬場章夫さんを迎え、参加者と一緒にお彼岸の高野山、奥の院をミニFM放送による解説を交えながら歩きます。FMラジオ持参で参加してください。

日時 9月23日午後1時~2時
ラジオ特別番組公開生放送

高野山壇上伽藍特設スタジオにて、人気ラジオ番組(MBS 9月23日午前0時~3時・午前10時~11時55分)の生中継を実施します。

薪能

くわしいお問い合わせは、世界リゾート博スターライトメティテーション(☎0734-33-6388)へ

能を開催します。(有料)

日時 9月21日

高野山壇上伽藍特設能舞台にて薪能を開催します。

(有料)

新

ゾート博スターライトメティテーション(☎0734-33-6388)

へ

おしらせ

催し

県民文化会館 ☎(0734)36-1331

P. スタインバーグ指揮 ウィーン放送交響楽団
ピアノ: 中村紘子 9月17日 午後7時~ 大ホール S席9,000円 A席7,000円 B席5,000円 C席3,000円 (各席とも500円の学生割引あり)

県立近代美術館 ☎(0734)36-1331

「県展」①生け花・日本画 9月2日~6日
②写真・工芸 9月9日~13日
③書・彫塑 9月16日~20日
④洋画 9月23日~27日
午前9時30分~午後5時 (毎週月曜日は午後4時まで) 無料

お気軽はどうぞ

交通事故相談

[常設相談] 月~金曜日 (東牟婁県事務所は水曜日を除く)

場所 県庁交通事故相談所、東牟婁県事務所
[弁護士による相談] ●県庁交通事故相談所 毎月第1、3月曜日 ●東牟婁県事務所 每月第1、3金曜日 受付 午後1時~2時
[巡回相談] ●西牟婁県事務所 8月17日 ●伊都県事務所 8月25日 ●日高県事務所 9月7日 受付 午後3時まで

県民相談

[常設相談] 月~金曜日
場所 県庁県民相談室、各県事務所
[弁護士による法律相談] 每月第2、4金曜日 受付 午前9時~11時 場所 県庁県民相談室

[移動相談] ●打田町古和田会館 8月20日
美浜町地域福祉センター 9月3日 ●古座町コミュニティセンター 9月7日 受付 午後1時~3時30分

8月10日は「道の日」。8月1日~31日は道路をまもる月間です。

おしらせ

人々が差別や貧困などにより、学びたくても学校に行けなかつたため、読み書きに不自由しているといわれています。

識字問題や識字教育などについて一緒に考えませんか。

日時 9月4日(土)午後1時~

場所 有田市民会館大ホール (有田市)

内容 講演=シナリオライター 丘乃れいさん コンサート=新谷のり子さん

参加費 無料

くわしくは県庁社会教育課へ

個人事業税の納期限

平成5年度の個人事業税 (前)

期分の納期限は8月31日です。

納付はお早めにお近くの金融機関 (郵便局は除く) へ

便利で確実な口座振替制度も

ご利用ください。

くわしくは各県事務所税務課、

和歌山県税事務所へ

市町村役場へ現況届 (所得状況)

手当を受けている方は、8月11日から9月10日までに居住地の

市町村役場へ現況届 (所得状況)

消防法に基づいた講習会です。

日時・場所 □9月3日・6日・8日

□紀の国会館(和歌山市) □9月21日

□西牟婁県事務所(田辺市) □9月22日

□東燃(和歌山市) □9月28日

受付 □8月17日~19日 防災課、各県事務所

地域福祉の充実を目指して

町の地域福祉の核に由良町が建設を進めていた町地域福祉センター「寿楽苑」がこのほど完成しました。鉄筋コンクリート二階建て。一階に機能回復訓練室や特殊浴室、相談室を、二階には研修室や作業室などを設けています。

お年寄りの方を対象に給食や入浴などのデイサービスを行うほか、ボランティア養成講座、介護教室などを開くことになります。

また、龍神村には県内三番目の高齢者生活福祉センターとして「龍の里」がオープンしています(これまでに花園村と清水町が建設)。

同センターはお年寄りの方が安心して生活できるよう、デイサービスを受けられるほか、入居することもできる施設。「龍の里」には、龍神温泉にふさわしく露天風呂も整備されています。

両施設とも地域福祉の充実が図れると期待されています。



山間部の産業振興に —小口バイパス完成—

那智勝浦町籠と熊野川町日足を結ぶ主要地方道那智勝浦熊野川線。

道幅が狭く、急なカーブが多い熊野川小口地区の難所を解消するために改良工事を進めていた小口バイパスが完成しました。

総事業費12億円をかけたこのバイパスには、小口トンネルのほか、河鹿橋、第一高倉橋、第二高倉橋の三つの橋が赤木川にかかります。

通行しやすくなった那智勝浦熊野川線。山間部の産業振興に重要な役割を果たします。

畜産振興の シンボル誕生



牛や豚の改良・増殖や畜産経営技術などの試験研究に取り組んでいる県畜産試験場に、県内産銘柄牛「熊野牛」と黒潮をあしらったモニュメントが誕生しました。

これは、県が地域の美観と文化の向上を図るとともに、畜産振興のシンボルしようと設置したもの。

特に、県では昭和五十九年から熊野牛の生産を振興し、現在では県内に約二、二〇〇頭が飼育されています。

国道四十二号を車で走っていても見えるこのモニュメントが熊野牛を高級和牛としてブランド化するためのPRにもつながればと期待を寄せていました。



NEWS



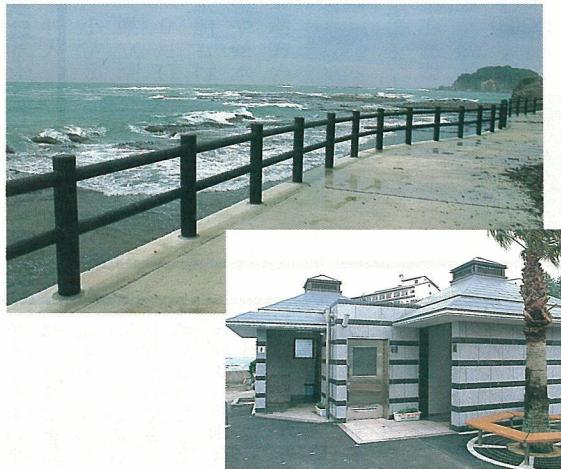
美しい風景をどうぞ

南部町の埴田崎県立自然公園に遊歩道とトイレが新しく整備されています。

遊歩道は、これまでの道が自然侵食が進み、落石などのおそれがあったために改装したもので、道幅を広げ、落石防護ネットを付けるとともに景観にマッチした手すりを設けています。

また、トイレも水洗式の明るいイメージのものに改築。中では音楽が流れるなど快適なものです。

シーズン中に訪れる観光客や地域住民の方が、美しい風景を楽しめるスポットとして、埴田崎自然公園は新しく生まれ変わっています。(南部町)



輝いて文化 ときめいてふるさと

第26回県民文化祭開幕



● 浜村淳の映画音楽のタべ
9月3日午後6時30分～
紀南文化会館大ホール(田辺市)
有料2,500円(全席自由)
ゲストボーカル、ペギー葉山、
越智則英
演奏 ファインメイツ、ジエン
トル・プリズ・アンサンブル

● メインフェスティバル
○ 入場券、整理券などについて
のお問い合わせは県庁文化振興課へ
今年も9月から12月までの4
ヶ月間多彩な催しを計画して
ますが、今年は9月上旬の主な
催しを紹介します。ぜひご参加
ください。

文化の香り高い郷土づくりを
目指し開催している県民文化祭。
26回目の今年のテーマは「輝いて文化ときめいてふるさと」。多
数の応募の中から吉備町の堀内
賀代さんの作品が選ばされました。
今年も9月から12月までの4
ヶ月間多彩な催しを計画して
いますが、今年は9月上旬の主な
催しを紹介します。ぜひご参加
ください。

● 「竜王岳のひみつ」(児童劇)
劇団ひまわり
9月4日午後2時30分～
県民文化会館大ホール
9月5日午後4時30分～
紀南文化会館大ホール
各会場とも無料(整理券が必要)



- 講座・文芸など
○ 日本文化の形成
講師 橋口隆康(京都大学名誉教授)
9月4日午後1時30分～
県民文化会館特設会議室 有料
- 第47回和歌山県美術展覧会
○ 展覧会など
9月2日～27日
県立近代美術館 無料
- けんぶん歴史への招待
○ けんぶん歴史への招待
9月4日午後1時30分～

和歌山県議会だより

六月定例会

正・副議長の選出 公共事業等の追加を中心とする 平成五年度県補正予算可決

県議会六月定例会は、六月二十九日

から七月十五日までの十七日間の日程で開かれ、この時期としては異例の緊急経済対策を図るため公共事業等の追加を中心とする大型の補正予算案をはじめ、和歌山県税条例の一部を改正する条例案、任期満了に伴う公安委員・人事委員・収用委員・同予備委員の選任についての人事案件など、三十八議案のとおり可決、同意、承認されました。

また、今定例会では、議長・副議長の辞任に伴う選挙が行われ、議長に宗正彦議員、副議長に町田亘議員が当選し、就任されるとともに、常任・特別委員会委員等の改選も行われました。

このたび、私どもが県議会議長並びに副議長の要職を担うことになり、まさに身に余る光栄であり、その責任の重大さを痛感しているところであります。

本県では関西国際空港の開港を来年に控え、各種のビッグプロジェクトが着々と進展しており、躍動する和歌山の時代を今、まさに迎えようとしております。

しかし、一方では過疎対策や国際化、高齢化社会への対応など時代の進展に伴う課題も多く、このような重大な時期に当たり、県民の皆様の期待に応えるよう全力を傾注してまいる所存であります。

皆様の一層のご支援とご協力をお願

い申し上げごあいさついたします。

一面

六月定例会の概況

議長・副議長就任
のごあいさつ

二、三面

委員会の構成

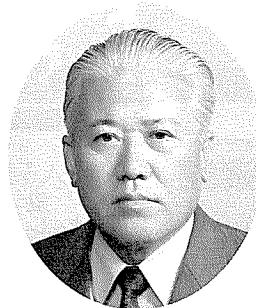
一般質問

四面

可決された議案等

トピックス

就任のごあいさつ



副議長
町田亘



議長
宗正彦



六月定例会より

当面する県政課題と 二十一世紀をめざした 和歌山の展望を論議

六月二十九日に開会した本会議において、
仮谷知事から議案の提案理由の説明があり、
この中で県政の最近の主な動きについての報
告がありました。

質疑、一般質問は七月六日から九日までの四日間にわたり、十二人の議員が登壇し、眞政各般にわたる諸問題について活発な論議が展開されました。

以下、主な質問と、これに対する知事や関係当局の答弁の要旨は次のとおりです。(要約抜下さい)

補正予算案の基本的考え方と特色を伺いたい。

本県の景気対策については、既に公共事業等の施行促進を図るなど景気に十分配慮し、予算の円滑かつ着実な執行に努めているが、今般、先の「新総合経済対策」を踏まえた国の補正予算の成立を受け、景気の早期回復を図るため、この時期として異例の二百四十億円を上回る公共事業等の追加を中心とした大型補正予算を編成した。

道路網、港湾、空港の整備など景気の早期回復に資すると期待されるものや「世界リゾート博」に向け早急に対応が必要なものなど、本県にとって緊要性の高い事業について、重点的に措置した。

西防埋立地問題

国から地方への権限移譲の推進については、臨時行政改革推進審議会や地方制度調査会から答申がなされ全国知事会としても国への働きかけを行ってきた。

地方分権
地方分権論が盛んに論議されて
いる中で、国会では地方分権を推
進する決議が採択された。
県行政としての地方分権推進へ
の取り組みを伺いたい。

この表明以来、埋立ての権利を有する住友金属工業株において沖出し中止に関する地元のコンセンサスの形成、環境改善の方策、土地利用の内容などその実現性について種々の検討作業が行われて いる段階であると認識している。

作業の推移を見極めつつ、適当な段階で行政としての立場から指導するなど適切に対応する必要があると考えている。埋立法上は具体的な変更申請がなされた段階で審査し、判断することとなる。



知事説明要旨(六月一十九日)

知事説明要領(六四)一十一

世界リゾート博は、主会場開催まで一年余となり、四月一日から世界リゾート博協会の一層の体制強化を図り、また目標入場者数を一五〇万人に上方修正し、去る五月五日から前売り入場券の販売を開始した。

主会場の和歌山マリーナシティについては、基盤整備と併せて、恒久施設としての「マリーナシティ和歌山館（仮称）」建設に着手するなど整備が順調に進んでいる。関西国際空港について、早い時期の開港を運輸省に強く要請するとともに、本県にとって重要課題である国内便確保の問題は、航空業界の不況など厳しい状況であるが、引き続き国及び航空各社に要望していく。

また、全体構想の早期実現につ

では、四月に「関西国際空港全体構想推進協議会」を地元関係自治体、議会、経済界で設立し、今後とも、より積極的に推進していく。

県立医科大学の移転整備については、このたび基本設計を作成し、この中で附属病院の中央診療部門の強化、病棟部門の快適化、大学においては先端的研究施設の充実を図ることとしており、実施設計を経て平成六年度から本格的な建設に着手し、十年度の完成を目指している。

先般、公営競技事務所職員の不祥事件が生じ、県民の旨様に深くお詫び申し上げ、今後はかかる事が再び起こることのないよう、改めて職員の綱紀粛正を徹底するとともに、原点に立ち返り、県民の県政に対する信頼回復に向け、さらに最善の努力を重ねる決意である。

建設委員會(定數6人)

自民	自由民主党県議団	県民ク	県民クラブ
開政ク	開政クラブ	共産	日本共産党県議団
社会	社会党県議団	無所属	無所属
公明	公明党県議団		

(平成5年7月15日選任)

文教委员会(定数8人)

The image consists of four separate black and white head-and-shoulders portraits of men, arranged side-by-side. Each portrait is contained within its own rectangular frame. From left to right, the men are: 1. A man wearing glasses and a dark suit, identified as the Chairman. 2. A man with dark hair and a dark suit, identified as the Vice-Chairman. 3. A man with dark hair and a dark suit, identified as the Chairman. 4. A man with dark hair and a dark suit, identified as the Vice-Chairman.

The image contains two side-by-side portrait photographs of men. The man on the left, Kishimoto Jun, is an older man with dark hair, wearing a dark suit, white shirt, and a patterned tie. The man on the right, Nakamura Yūichi, is younger, wearing glasses, has dark hair, and is also dressed in a dark suit, white shirt, and tie.

The image contains two side-by-side portrait photographs of men. Both individuals are wearing dark-colored suits, white shirts, and glasses. The man on the left has dark hair and is looking slightly to his right. The man on the right also has dark hair and is looking directly at the camera. They appear to be middle-aged or older.

The image contains two side-by-side portrait photographs of men. The man on the left has dark hair and is wearing a dark suit jacket over a white shirt. The man on the right has dark hair and is wearing a dark suit jacket over a light-colored shirt. Both men are looking directly at the camera with a neutral expression.

A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a light-colored shirt, and a patterned tie. He is looking directly at the camera with a neutral expression. The background is plain and light-colored.

としての地方に問題があるわけではなく、人材的にも現在の都道府県は十分権限移譲に対応していけるものと考えている。本県においては、関係する部課で独自に必要な研究を進めるとともに、全国知事会を通じ各都道府県と連携をとり、市町村の協力も得ながら地方政府への権限移譲の推進をなお一層國に働きかけていきたい。

関西国際空港全体構想

関西国際空港全体構想の実現にむけての取り組みについて伺った

将来の国際航空事情を展望すると、関西国際空港全体構想の推進が必要であると考え、かねてより積極的に働きかけを行ってきたが、より強力な推進体制の確立を図るため、本年四月、「関西国際空港全体構想推進協議会」を設立した。

当面の課題は、まず、八月の概算要求にボーリング調査を含む本格的調査費を確保することで、その対応について協議会において種々検討している。

今後とも県議会の意見もいただきながら全体構想の早期実現に向けて積極的に推進していく。

新南紀白浜空港

新南紀白浜空港の開港のめどと整備の進捗状況

南紀白浜空港のジェット化整備については、本年六月に民有地の用地買収がすべて完了した。

本体造成工事は順調に進んでおり、本年度末には約七割の進捗が見込まれている。平成七年度中で少しでも早い時期に開港できるよう担当部に厳命している。

精神障害者対策

社会復帰対策と地域ケア対策について伺いたい。

保健所において作業指導、レクリエーション活動、創作活動等のデイ・ケア事業や精神保健相談、訪問指

導、また、生活指導や作業指導等を通して社会適応訓練を行う社会復帰施設と小規模作業所への運営補助の院患者リハビリテーション事業を実施している。

さらに本年度は地域において共同生活を営む精神障害者に対し、日常生活の援助等を行うグループホーム援助事業を実施しており、今後とも指導、援助体制を充実させ精神障害者地域における社会復帰を促進していく。

コスモパーク加太

大阪湾ベイエリア法と和歌山コスモパーク加太の位置づけを伺いたい。

大阪湾臨海地域開発整備法（大阪湾ベイエリア法）に基づく地域の指定については国等と協議中であり、正式な指定は八月ごろと予定されている。

コスモパーク加太地域についてはこの法律の目的にうたわれている「世界都市にふさわしい機能と良好な居住環境等を備えた地域」であると考えおり、整備計画の策定においては、特に重点的に整備すべき「開発地区」と位置づけ二十一世紀に向けた魅力ある街づくりを進めています。

このほか、次のような質問がありました。（抜粋）

▼公競技事務所不祥事件

▼Jリーグの誘致

▼ボランティア活動

▼同和啓発と実践

▼水道水源の安全性確保

▼業認定

▼湯浅町における地区道路工事

▼第二阪和国道と南海橋

▼教育（いじめ問題）

▼リゾート博県民参加への対応

▼建築物の環境対応に対する見解

▼中型まき網漁業の操業

常任委員会メンバ

総務委員会（定数8人）



委員長 井出 益弘 副委員長 浜本 収
和歌山市選出 自民 西牟婁郡選出 社会



委員 尾崎 要二 委員 町田 亘
海草郡選出 自民 西牟婁郡選出 自民



委員 門 三佐博 委員 富田 豊
伊都郡選出 自民 和歌山市選出 自民



委員 浜田 真輔 委員 鶴田 至弘
和歌山市選出 開政ク 和歌山市選出 共産

厚生委員会（定数7人）



委員長 村岡 キミ子 副委員長 阪部 菊雄
和歌山市選出 共産 伊都郡選出 自民



委員 尾崎 吉弘 委員 堀本 隆男
和歌山市選出 自民 西牟婁郡選出 自民



委員 宗 正彦 委員 大江 康弘
海草郡選出 自民 西牟婁郡選出 開政ク



委員 松本 貞次
有田郡選出 県民ク

経済警察委員会（定数8人）



委員長 小川 武 副委員長 向井嘉久藏
和歌山市選出 自民 橋本市選出 自民



委員 木下 秀男 委員 岡本 保
日高郡選出 自民 和歌山市選出 自民



委員 山本 一 委員 野見山 海
海南市選出 自民 田辺市選出 社会



委員 森本 明雄
和歌山市選出 公明

農林水産委員会（定数8人）



委員長 富安 民浩 副委員長 和田 正一
日高郡選出 開政ク 東牟婁郡選出 自民



委員 西本 長弘 委員 馬頭 哲弥
有田郡選出 自民 田辺市選出 自民



委員 木下 義夫 委員 浜口 矩一
田辺市選出 自民 東牟婁郡選出 社会



委員 上野 哲弘
新宮市選出 無所属

